



一般社団法人日本物流団体連合会
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号
全日通霞が関ビル5階
TEL:03-3593-0139
FAX:03-3593-0138
URL:www.butsuryu.or.jp

News Release

令和2年8月26日

「令和2年度 物流業界インターンシップ」を開始

(一社)日本物流団体連合会(渡邊健二会長)は、会員企業23社・1団体と共同で「令和2年度 物流業界インターンシップ」を開始した。令和2年8月22日に初日の合同説明会をWebにて、24日に大阪会場(ハービス OSAKA)にて開催し、それぞれWeb開催には約440名、大阪会場には116名の学生が参加した。ともに今年度が初開催である。

物流連では、学生が普段見ることができない物流現場における業務体験を通じて、物流業の社会的重要性や先進性に対する理解を深め、業界の魅力を感じてもらおうと共に、自己の職業意識の育成を図る機会を提供することを目的として、平成26年9月より毎年この時期にインターンシップを開催している。

Web開催では、参加者全員を集めたオリエンテーションとして、物流連 長谷川理事長の開会の挨拶、宿谷事務局長による講演会を行い、その後は、参加企業22社・1団体による業界研究セミナーを、30分刻みで3回線に分かれて実施し、全8クールを行った。学生は、自由に企業ルームへ入室し、各会員企業・団体は、一度のプレゼンテーションで、約50~250名の学生に対して事業内容や強み等を説明した。また、会員企業の若手社員からなる「物流いいところみつけ隊」によるパネルディスカッションも開かれ、約250名の学生が視聴した。

大阪会場の開催では、定員を130名に絞ったものの、その約90%が出席した。参加者全員を集めたオリエンテーションとして、物流連 長谷川理事長の開会の挨拶、宿谷事務局長による講演会、バニラックス LLCによる講演会の後、参加の7社・1団体がブースを設け、学生に対して30分刻みで6クールのプレゼンテーションを行い、学生は自由に興味のある企業ブースを訪問した。ブースの幅や座席の間隔を通常よりも大幅に広げ、入場前に全員の検温、手指の消毒、入退場管理は勿論、透明シートやアクリル板、フェイスシールド等を使うとともに、適宜3密を避けるための誘導をするなどで新型コロナウイルス感染症対策を行った。

大阪地区では、13社がインターンシップの受入を行う予定となっており、参加者は24日までに希望訪問先を提出、実際の企業訪問は9月1日から実施する。なお、東京会場の開催は、初日の合同説明会を8月31日とし、企業訪問は9月8日から実施する予定である。

(一社)日本物流団体連合会
物流業界インターンシップ 事務局 高橋



(web 開催) 宿谷事務局長 講演会風景



(大阪会場) 受付風景



(大阪会場) 長谷川理事長 開会の挨拶風景



(大阪会場) 企業ブース風景



(大阪会場) 宿谷事務局長 閉会の挨拶風景